

教科名	家庭	科目名	子どもの発達と保育（2年次）【4単位】	
授業形態	講義形式 + 実習			
選んでほしい生徒	子どもの発達・発育に興味があり、保育に関する専門的なことがらを学習したり、保育検定に取り組んだりすることにより、実践的に学びたいと考えている人。			
科目の目標	子どもの発達の特性或発達過程、保育などに関する知識と技術を習得し、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を身に付ける。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 乳幼児期が人間の発達の基礎を培う時期であることを理解する。 2 子どもの健全な成長に関心をもち、かかわろうとする意欲やかかわることができる能力を身に付ける。 			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの発達の特性 2 子どもの発達過程 【2学期】 <ol style="list-style-type: none"> 3 子どもの生活 【3学期】 <ol style="list-style-type: none"> 4 子どもの保育 5 子どもの福祉 		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達の概念や乳幼児期の子どもの発達の特性について学ぶ。 ・子どもの発育や精神発達、人間関係の発達について学ぶ。 ・乳幼児の生活の特徴と適切な養護の在り方、遊び、生活習慣の形成や健康管理などについて学ぶ。 ・子どもの基本的な保育技術や福祉、子育て支援について学ぶ。 	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・子どもの発達の特性或発達過程、保育などについて関心をもち、子どもの発達や子育て支援に寄与しようとする意欲と態度を身に付けている。	・子どもの発達の特性或発達過程、保育などについて、課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し表現する創造的な能力を身に付けている。	・子どもの発達の特性或発達過程を踏まえ、子どもと適切に関わることができる。 ・子どもを取り巻く環境について、必要な情報を収集・整理することができる。	・子どもの発達の特性或発達過程、保育など、子どもの発達や子育て支援に寄与するために必要な、基礎的・基本的な知識を身に付けている。
上記の観点を踏まえ、定期考査、実習作品、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 普段から新聞・テレビ・本などをチェックし、子どもを取り巻く環境についての事例に関心を持つようにしましょう。 2 子育て支援関連施設におけるボランティア活動に積極的に参加するなど、子どもと触れ合う機会を持ち、子育て支援の視点を持つようにしましょう。 			
教材費	教科書 445円 実習費 約3,000円			
その他	特になし			